

地域発！認知症伴走型通所施設 利用者と家族の伴走者！

自分を受け止めることから始まる 新しい老後を共に歩む

利用者と家族の伴走者として相談・助言、地域の既存資源を活用して社会参加を促す等の利用者の生き甲斐につながるような支援を行います。特に認知症を患っておられるの方の認知症の進行等、症状が変化した場合も、培ってきた関係性や地域の馴染みを活かしながら継続して相談・助言に取り組み、寄り添い続けることで、認知症の方とその家族の生き甲斐につながるような支援を行います。出会いは縁です。「いろは」「ことは」と出会い、せっかく利用していただくのであれば、ぜひ、楽しんで欲しい。笑えることは良い事です！

利用者や家族、ケアマネジャー、医療機関と情報を共有し、本人が「望む」在宅生活を私たちが支えます。

デイサービスことはのこと

○毎日昼食作りを行います。利用者一人一人でできることが異なりますが、「切る」、「割く」、「潰す」、「混ぜる」、「炒める」、「盛り付ける」、「配膳する」、「食器を拭く」など一連の料理工程を手分けをして昼食を作っています。料理の段取りを考えることは「計画力」、複数の作業を並行して行うことは「注意分割機能」を使います。料理にまつわる経験を思い出して話すことは「エピソード記憶」の活用になります。また、料理は五感を使い、できあがった料理を目で見て味わい、他者と一緒に食べることでコミュニケーションが促進します。まだまだできることが沢山あり、できることを実感することが自信に繋がります。

○毎日屋外レクリエーションを実施します。歩行訓練により、下肢筋力、体力の維持を図ります。利用者は、外に出ることを楽しみにしています。気分転換ができ、特に認知症の方は場面を変えることができるため、非常に良い機能訓練です。

○face to faceの徹底

どんなにAIが発達しても、弊社は「face to face」を大切にし、利用者の状態をケアマネジャー始めとした関係各位に都度伝えていき、保険者や医療機関とも積極的に連携を深め、利用者の在宅生活を全面的に支援します。

○認知症受動型ケア

認知症であることを隠さず受け止めることで在宅生活は思った以上に円滑になります。隠さず、はっきりと伝え最期まで責任をもって寄り添います。

2026年11月開所予定 デイサービス ことは

合同会社harebare

デイサービスことは

〒755-0805

宇部市文京台三丁目17-8

開設準備室

担当：藤井 山根

電話：080-3702-9740 0836-37-3900

ホームページ

<https://www.passion-smilesguidepost.com>



ホームページ



@MAKISAN.IROHA

Instagram



合同会社harebare

A place full of passion and smiles

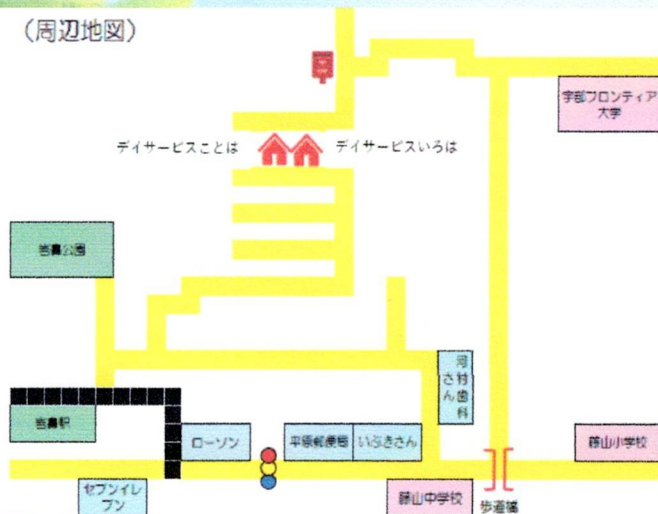
経営理念

私たちは感謝と謙虚を忘れず、情熱を持って笑顔があるれるデイサービスを作ります。

基本方針

- ①協働性、共同体。キズナと輪を大切にします。
- ②一人では、できないことでも志がある仲間と助け合うことで、0→1に変えられる可能性に満ちた会社を作ります。
- ③子どもたちが希望を持てる明日のための企業運営を行います。
- ④職員は財産である。一生懸命頑張る職員を大切にします。多様化する社会の中で、職員一人一人の個性やライフスタイルを尊重し、働きやすい会社を作ります。
- ⑤支えてくれている家族に感謝し、利用者のために毎日全力で頑張ります。

(周辺地図)



代表社員 藤井 勝透

「デイサービスいろは」を開所して3年が経ちました。関係各位の皆様のご尽力に感謝しかありません。私は、この3年間皆様との「縁」を大切にしてきました。それはこれからも変わりません。「私たちのことを信じて頼ってくださいの方に、全力を尽くすことをお約束します」

介護の世界に入り早25年が経ちます。常々、サービスの質は職員で決まると思っていました。介護＝人的サービスであり、職員は人財なのです。職員が生き生きと楽しく働いていなければ利用者様の心を潤すことはできません。職員が気持ち良く働ける職場作りに全振りしています。弊社は多様化する社会の中で、職員一人一人の個性やライフスタイルを尊重してます。髪型、髪色、マニキュア、ベディキュアも自由です。熱中症対策で送迎中のサングラス、短パン勤務も良いです。なんだサービスの質とは関係がないのです。その結果、会社設立以来、退職した職員はZERO！これは、なにより安定したサービス提供につながるのです。

業務執行社員 山根 真恭子

弊社の藤井と共に「利用者様や家族様により良いサービスの提供をしたい」「介護士や看護師の家族やライフスタイルを大切にしたい」という思いでデイサービスいろはを開所しました。この思いに賛同いただける利用者様や家族様が多く、2店舗目を開所することとなりました。1人ひとりに合ったサービス提供、共倒れにならない為に家族様との意見交換や他職種との連携が大切です。現状を包み隠さずお伝えする事により、問題の早期発見や早期対応ができます。曖昧な表現をする介護士はもういないのです。しっかりと今、自身が持っている知識をお伝えする事が、住み慣れた環境での生活を継続できる要になると考えています。お節介が大好きな私ですが、このお節介が1人ひとりの安心につながる、つながっていくと思いいれからも「お節介介護士」を続けていきたいと思ひます。今後も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

(料金表)

介護度	料金	入浴介助加算Ⅰ	昼食代	合計
要介護1	753円/日	40円/回	650円（おやつ代込み） ※刻み食、ミキサー食等の特別食は追加で50円いただきます。	1,443円/日
要介護2	890円/日			1,580円/日
要介護3	1,032円/日			1,722円/日
要介護4	1,172円/日			1,862円/日
要介護5	1,312円/日			2,002円/日

○定員：10名/日

○対象：要介護1～要介護5

○営業日：毎週月曜日～土曜日

○定休日：毎週日曜日・祝祭日・盆・年始（1月1日～1月3日）※年間スケジュールによります

○営業時間：8時～17時

○サービス提供時間：9時～16時10分

○送迎実施区域：宇部市、山陽小野田市（事業所より片道30分まで）

○一定以上の所得がある方は2割または3割負担の利用料金となります。

○別途、個別機能訓練加算（実施日に限る）、介護職員処遇改善加算を頂きます。

○※個別機能訓練加算（Ⅰ）1：日常生活を営むのに必要な機能の減退を防止するための訓練を行う能力を有する機能訓練指導員（看護師）が、機能訓練を通じて心身機能の他にADL（食事、排泄、入浴等）やIADL（調理、洗濯、掃除等）の活動への働きかけ、社会参加の実現といった生活機能にバランス良く働きかけること目的として行います。

紙パンツ等の日常生活に必要な諸費用は別途実費でいただきます。